

後世に遺し伝える なにわ八百八橋

大阪の古い橋の中には、まちの発展と歴史をともにしてきた橋、都市景観の一部となっている橋、土木技術的にも価値のある橋など、市民に愛され親しまれてきた橋が多数存在しています。

大阪市では、こうした市民が魅力を感じている(好きな)橋について把握するため、平成20年度に市民アンケートを実施し、市内外在中の538名より回答を頂きました。

このような市民の意見や歴史的価値についても十分配慮して、維持管理などを実施していきます。



天神橋(天神祭)

市民が魅力を感じている(好きな)橋について

1位

難波橋

169人

中之島を挟んで北浜と西天満を結ぶ、堂島川、土佐堀川にかかる橋。橋のたもとに4体のライオン像がおかれ、市民からはライオン橋の愛称で呼ばれている。



2位

戎橋

93人

大阪ミナミを代表する道頓堀川にかかる橋、大正14年から使用されていたが平成19年に架替えられた。



3位

水晶橋

91人

大阪市役所北側の堂島川にかかる橋。夜にはライトアップされ美しい外観を観せている。



4位

豊里大橋

59人

5位

淀屋橋

56人

6位

天神橋

52人

7位

天満橋

47人

8位

高麗橋

35人

9位

桜宮橋

30人

10位

本町橋 他1橋 各29人

※複数回答可の設問のため、合計は必ずしも回答者数と一致しません。
市政モニターアンケートより(H20.11実施)

その他の橋への取り組み

ライトアップ

橋梁のライトアップにより、美しい夜の景観を演出することで、市民の大阪に対する誇りや愛着心、親しみを高め、大阪を訪れる人々に、美しい夜を楽しむ機会を提供します。



豊里大橋のライトアップ

顕彰碑

橋梁顕彰碑は、歴史や文化、市民の生活と関わりの深い橋について、その橋の由来を顕彰し、橋と人との関わりを再確認することで、橋を通して歴史をふり返り、わがまち意識を高めることに貢献しています。



難波橋の顕彰碑

橋洗い

大阪人の心意気のシンボルである『橋』を、地域の方々などが主体となって清掃されています。この橋洗いは、まちの賑わいや、活性化につながっています。



中之島ガーデンブリッジの橋洗い